

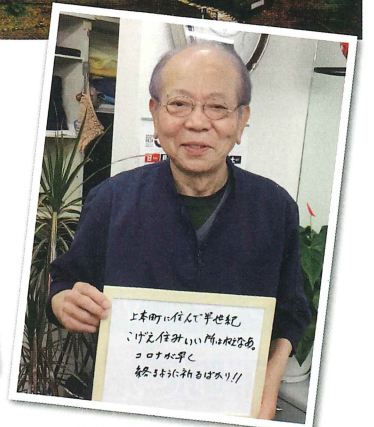
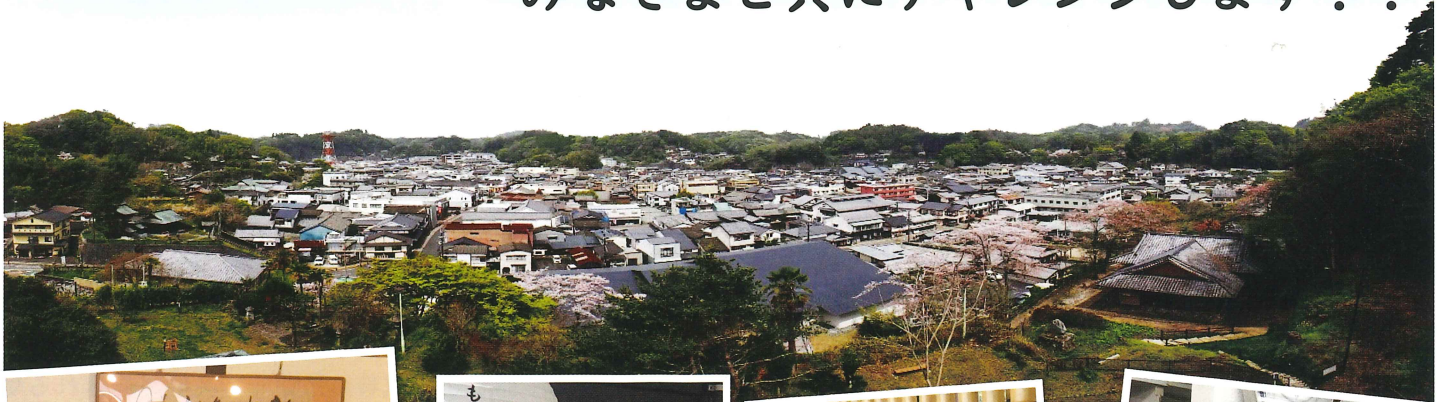
enjoy!まちづら

まちづくり
たけた
株式会社
Taketa town raising Inc.

—春—

2021年5月1日発行 第2号

城下町交流プラザは みなさまのチャレンジを応援します！
みなさまと共にチャレンジします！！



たけたっち、
魅力たっぷりさん!!



たけたん みらいモンスタ

今回追っかけたのは

star★smile

さん!!

メイクは憧れ。可愛くなって気分が上がる嬉しさをみんなに味わってほしい。star★smile は、女の子たちがプリンセスになる瞬間をお手伝いしています!

竹田プリンセス計画 輝く笑顔をつくりたい

2020年11月交流プラザで行われた竹姫マルシェで、衣料品の販売を手伝ったことがきっかけ。販売の楽しさを体感し、マルシェに携わるスタッフに「将来こんな仕事がしたい」と話したところ「いまやろう!」と提案された。当時中学1年生だった仲間4人でチームを結成。“竹田のこどもたちを笑顔にしたい”という思いからチーム名を『star★smile』にした。月に一度のマルシェ会場で『竹田プリンセス計画』のブースを設け、来場者に衣装選び・ヘアメイク・記念撮影までを無償提供。来場者は気に入った衣装があれば購入も可能で、これまで4回の出店を重ねている。



左から 安倍 樹さん(南部中学2年生)
赤嶺 真奈さん(竹田中学2年生)
工藤みなみさん(竹田中学2年生)
井上 柊さん(竹田中学2年生)



お客さんの笑顔を思い浮かべて、一つひとつ手作りしている

次の目標は、私たちがマルシェを主催すること

「メイクをしている間は不安げなおお客様ですが、終わって鏡を見て笑顔になる瞬間はとても嬉しいです!」とやりがいを語る彼女たち。

メイクやファッションは身近な大人や動画サイトで学び、休日に練習している。「出店を始めて、好きなことと向き合い、学んだことを活かせる場所ができた。やりたいことをちゃんとやれるように、納得が行くまで話し合い改善していく。笑顔で居られる場所を自分たちで手作りしています。」と、集まれば恋バナに盛り上がりながら、4人は好きを深める活動に取り組んでいる。

夢への一歩は「中学生でも、“やりたいこと”をまずことばにする!そこからスタート!! 教えてくれる大人は必ずいる。」

紹介コーナー Vol.2

～城下町で活躍するきらりびと～

今回は、
トラベルイン吉富 二代目社長であり
NPO 里山保全竹活用百人委員会理事長の

井上 隆 さんです。



登山や歴史文化をこよなく愛する井上さん

「トラベルイン吉富」の2代目として、30歳の頃にUターンで竹田に戻って来られました。戻ってまもなくして岡の里事業に参加し、地域の人々との交流を深めてこられたそうです。

城下町を約2万本の竹灯籠で彩られる11月の風物詩「竹楽」では立ち上げ時から尽力され、2020年に20周年を迎えたとのこと。残念ながら昨年は中止となりましたが、シンポジウムの開催やプロモーションビデオの制作、記念誌編纂など次世代へと繋げる事業が実施されました。

岡の里事業実行委員会に所属しており、竹田への溢れる愛からこのたび書籍『大分県竹田市 昭和32年の竹田町 城下町の輝き、あの日あの時』を2021年3月5日に発行されました。

次世代へのメッセージ

「竹田は歴史・文化・自然といった素材の多い場所。そういった素材から自身のテーマを見つけ仲間を集い、人との繋がりを大切にしながら竹田を盛り上げてほしい。そして、またその次の世代へと繋いでいってほしい」

多くの人々の関わりによって形づくられた「竹楽」のように、私たちも繋がりを通してまちづくりに取り組めるようにエールをいただきました。

2021年
2月28日～3月7日

城下町の魅力再発見！！ 過去から未来につながる写真展を開催しました



岡藩の時代から現代へと続く城下町は、幾度の大火や災害に見舞われながらも、この地方の経済の中心地として栄えてきました。

今では空き店舗や空き地が目立つようになりましたが、城下町の風情が残るこの地区の往時をしのびつつ、残してほしいもの、残すべきものや新たな魅力づくりなどを推進するための足掛かりにしようと企画したものです。

これまでに写真展を開催した実績がある竹田町商店街振興組合さんや有志のご協力により約 300 点の貴重な写真をお預かりし、その写真を基に現在の様子を撮影し、見比べていただきました。来場者からは懐かしい風景や思い出に感激の声が上がり、昔の竹田の町に思いをはせる姿が見られました。

今回お預かりした写真はすべてデータ化し、市民が集まる会場などで映像としてご覧になれますのでお気軽にお申し付けください。

『城下町の地図を作ろう ワークショップ』も同時開催

写真展に先駆けて 2 月 27 日、コロナ禍の下、限られた人数となりましたが、20 代～ 70 代の各年齢層の方々に参加を頂き、地図を作るワークショップを開催しました。

広い地図に、昔あった施設を思い出して書き込む作業では中高年の方が積極的に発信され、若者から驚きの声が上がりました。

続いて、“城下町にあったらいいな”という欲しい施設を出し合い、「竹田の魅力を改めて気づかされた」「夢を語るこの企画はいいなあ」「こういったコミュニティの生まれる場を！」と世代を超えて盛り上がり終始なごやかで楽しいワークショップとなりました。

今後も市民の皆さんと共にまちづくりを考えるワークショップを開催していきたいと思えます。



第23回岡藩城下町雛まつり オープニングセレモニーが開催されました！



2月12日、第23回目を迎えた岡藩城下町ひな祭りのオープニングセレモニーがこれまでの創生館から場所を移し、交流プラザで開催されました。

新型コロナ対策として広いスペースが利用できることや、中心市街地という事もあり、多くの市民や観光客の目にとまり、しらゆり幼稚園の園児や当日同場所で開催されていた「生きがいサロン」の参加者も開会行事に参加されるなど、終始笑顔に包まれたセレモニーとなりました。

今後も市民の皆様とのふれあいの場としてのご利用をお待ちしております。

私の考えるまちづくり

一次の世代へと繋げる居場所づくりをー

3年前にドライフラワーと雑貨のお店を開業しました。嬉しいことにたくさんのお客様との出会いがあります。竹田には秘めた才能を持つ女性（しかも美人！）が多いですね。そこで始めたのが『竹姫マルシェ』です。店舗を出すって勇気がいるし、状況が難しい時もある。でもマルシェだったらお披露目しやすい！と企画しました。

『コロナへの対策を考えながら小さなマルシェを半年続けよう！』と始めました。どんどん参加店舗も多くなり…。みんなの笑顔やパワーがすごいです。嬉しいですね。マルシェに参加している中学生たちのやる気やガッツも素晴らしくて！いつか彼らが主催するマルシェに出るのが夢です。

竹田で頑張る女性たちはみんな『姫』。だから『竹姫』！私達が創りたいのは『場所』です。居心地のいい場所。マルシェで動き出しましたが、他の形でやれるものも探しています。竹楽から竹姫、そしてたけのこ世代（竹楽の孫世代たち）へ。互いに応援し合いながら。竹田がキラキラした人で溢れる。それがまちの力、まちづくりになると思うんです。

わたしたちの
暮らすまち たけたを
じっくり深く
みつめるコーナー



今回は

- ドライフラワーと雑貨のお店 lavifle 代表
- 「竹姫」代表

安倍 美緒さん

城下町交流プラザで秋までに予定されている主なイベント



7月 夏越祭り

七夕こども夜市

8月 真夏の夜の夢？

9月 本町地区八朔祭り

10月 八幡山楽市楽座

11月 竹楽屋台村



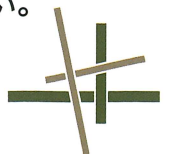
施設の貸館
のお申し込み

ご来所いただくか、もしくは電話・メール・ホームページにて予約状況をご確認の上、ご利用日の7日前までにお申し込み下さい。

ご不明な点はお気軽にスタッフにご相談ください♪

※仮予約はお受けしていません。

3か月先までのご予約が可能です。



竹田市城下町交流プラザ
TAKETA-JOKAMACHI CASTLETOWN PLAZA

貸館やイベント情報などの詳細はこちらから

城下町交流プラザホームページ <https://jokamachikoryuplaza.com/>
まちづくりたけた株式会社ホームページ <http://taketa-agrew.jp/>

